

県立広島大学 令和元(2019)年度成果報告会(平成30年度重点研究事業)プログラム

広島・三原キャンパス プログラム:8月22日(木)

会場

広島C:1239講義室(1棟2F)



庄原C:2302講義室, 三原C:4103講義室

順番	発表時間 (質疑応答を含む)	研究区分	研究代表教員			研究課題名	小冊子 ページ	発表教員
			所属	職名	氏名			
	10:00~10:10	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推進委員会委員長, 進行(司会):経営企画室長)					
①	10:10~10:30	地域課題解決研究	人間文化・健康科学	教授	三浦 朗	戦国期毛利氏の食卓復活:饗応食の意義探求とその文化・伝統の多面的活用に関する研究	1	石橋 ちなみ
②	10:30~10:50	地域課題解決研究	人間文化・健康科学	教授	杉山 寿美	広島県の小中学校における「食に関する実態調査」等のデータ解析	3	杉山 寿美
③	10:50~11:10	地域課題解決研究	人間文化・健康科学	助教	馬淵 良太	広甘藍(キャベツ)の成分特性の把握と、それに基づいた最適な調理法・加工品の提案	5	馬淵 良太
④	11:10~11:30	地域課題解決研究	経営管理・ビジネス・リーダーシップ	教授	江戸 克栄	シティ・プロモーションへのPESOモデルの適用可能性と最適メディア・ミックス研究	21	江戸 克栄
⑤	11:30~11:50	地域課題解決研究	保健福祉・人間福祉	講師	手島 洋	「地域福祉カルテ」を活用した住民主体の地域福祉活動支援策の計画化の研究	19	手島 洋
	11:55~13:00	昼休憩						
⑥	13:00~13:20	学際的・先端的研究(A)	人間文化・国際文化	准教授	植村 広美	大学教育における汎用的能力の明確化と行動型学修の教育効果に関する実証的研究	25	植村 広美
⑦	13:20~13:40	学際的・先端的研究(A)	人間文化・健康科学	教授	北台 靖彦	ヘリコバクター・ハイルマニ起因性胃MALTリンパ腫の臨床病理学的特徴-分子生物学的な菌検出法を用いた検討-	27	北台 靖彦
⑧	13:40~14:00	学際的・先端的研究(A)	人間文化・健康科学	准教授	神原 知佐子	病院及び介護老人保健施設等に勤務する管理栄養士の職務満足度に関する研究	29	神原 知佐子
⑨	14:00~14:20	学際的・先端的研究(A)	人間文化・健康科学	助教	岡田 玄也	若年女性における摂食障害リスクと食・生活習慣及び腸内細菌叢の関連に関する研究	31	岡田 玄也
⑩	14:20~14:40	学際的・先端的研究(A)	経営管理・ビジネス・リーダーシップ	教授	安達 巧	会計監査人の公務員化に関する研究	43	安達 巧
	14:40~14:50	休憩(10分)						
⑪	14:50~15:10	地域課題解決研究	保健福祉・理学療法	教授	島谷 康司	現子育て世代の生活様式・ニーズも包含し身近な地域で応援する尾道版子育て方式の提案	15	島谷 康司
⑫	15:10~15:30	地域課題解決研究	保健福祉・理学療法	講師	積山 和加子	住民主体で展開する介護予防事業のボランティアの有効性と自助・互助の関係性に関する研究	17	積山 和加子
⑬	15:30~15:55	学長プロジェクト	人間文化・国際文化	教授	鈴木 康之	地域文化資源の学術研究による新たな魅力ある観光情報の発信 -世界遺産厳島神社と宮島を中心として-	49	鈴木 康之
⑭	15:55~16:20	学長プロジェクト	保健福祉・看護	准教授	加藤 洋司	広島県産エゴマ油の成分分析及び安定供給技術の検討ならびに生理学的機能における疫学的調査の継続	51	加藤 洋司
	16:20~16:50	学長講評, コンテスト, 閉会	(講評:学長, コンテスト優秀発表表彰:学長, 閉会(司会):経営企画室長)					